

## 全日本民医連 42 期第 3 回評議員会(8/19~20)に参加して

安倍内閣を支持率の急落と、一方で、憲法 9 条に自衛隊を書き込む憲法改悪の動きいよいよ本格化してゆくという政治の流れ中で開かれた評議員会でした。

今回の評議員会方針で強調された事務の養成では、活発な討議がなされました。民連運動の中軸を担う幹部の不足に多くの県連が直面しており、その養成を計画的に行なうことの重要性が確認されました。京都民医連では、5 年前より、就職説明会では、民医連の理念、目指すこと、実際に行なっていることなど、具体的にプレゼンしており、就職した際に、事務が担う仕事内容を理解したうえで就職につながり、この 5 年間は退職者が出ていないそうです。香川民医連の歴史を振り返っても、1960 年後半、民医連医師の不在の期間があり、この苦しい時代に民医連の旗を守ったのは事務幹部でした。当県連でも早晩、事務幹部の不足が予想されますので、具体的な対策の必要性を新ためて痛感しました。

経営のテーマでは、西淀病院では、看護幹部が経営改善の先頭に立ち、4 週 6 休の導入と勤務時間延長、ベッド調整(救急車を断らない)などを行ない、劇的に経営が改善したという報告が印象にのこりました。

医師養成では、新しい医療活動の二つの柱を医師が理解



し、先進県での実践する取り組みが報告されましたが、医師養成のなかにそれを取り入れることが課題となっています。12 月にこの課題を全身させるための全国会議を行なうことが決められました。奨学生獲得で、滋賀民医連は、診療所だけの県連ですが、入学式宣伝で、無低診事業などの無差別平等の医療を熱く語るなかで、高額な県の奨学生制度を断り、民医連の奨学生になった経験が報告されました。香川も負けられません。

最後に、来年 2 月の広島での 33 回定期総会までの半年間は、32 期のまとめの期間として、医療、経営、社保、職員養成のすべての課題で前進しようと、全員で、こぶしで氣勢をあげての終了となりました。

(香川民医連会長 中田耕次)



### リレー投稿

当たり前ですが、今年も 8 月 15 日を過ぎました。あらためて 8 月 15 日は何の日でしょうか。終戦記念日であるということを知らない若い世代も増えてきていると言います。戦争を体験した世代は逆に今後どんどん少なくなっていくでしょう。以前にも書きましたが、この日は実は自分の誕生日でもあるため自然といろいろ考えます。

今特に北朝鮮の問題を利用して、日本を「戦争ができる国」にしようとする動きが強くなっています。しかし戦争のしくみをよく考えてください。確かに金正恩は得体のしれない政治家だとは思いますが、北朝鮮の国民と我々日本国民が憎みあう理由はそもそもあるのでしょうか。歴史的にみると、近代戦争は基本的に超お金持ちの一部の支配層が領土を広げ、より富を手に入れるために互いに争っただけで、我々一般庶民はそれに巻き込まれているだけです。中東などで宗教戦争などと言われているものも経済的背景があるのがほとんどです。テロ組織が生まれてくるのも根本的には経済的な貧困が問題の中心にあるでしょう。たぶん人間は本来なら、一対一であれば人種や宗教等に関係なく世界のどの国の人でも仲良くできると信じています。

最近の与党の国会議員たちは 2 世議員、3 世議員がほとんどで、生まれながらにして支配層に属し、自分たちが直接戦場に行く可能性がほとんどない人たちです。その彼らに騙されてはいけません。南スーダンでの活動の実態を隠蔽した防衛省の実態から考えても、自衛隊員を最も危険にさらしているのは安倍内閣や与党の国会

議員であると私は強く主張したい。彼らは国民を扇動して軍事力を高める方向にもっていかようとしています。主権者である我々が政府に求めることは軍事力の増強ではなく外交力の強化です。

保守の政治家でも戦争を経験した世代はやはり慎重なようです。大臣経験もある方のインタビュー記事で、9 条に「自衛隊」を書き込むことの意味をあらためて考えさせられました。日本国民の生活や安全を保つために日々がんばっている人は、警察官、消防隊員、その他様々な公務員の方々と本来多岐にわたります。それを「自衛隊」だけ特別に憲法に書き込むと、自衛隊が戦前のように「軍隊」として威張りだすぞ、と警告してくれています。

自衛隊には災害救助などで国民のために頑張りたいと応募してくる若者が多いといわれます。実際善通寺診療所の所長をしていた時代には、訓練に日々励むまだ 20 代前後の若者の姿をよく見かけていました。自衛隊自体に賛成か、反対かにかかわらず、自衛隊員の命を真に大事にするにはやはり憲法 9 条は絶対を守る必要があります。あらためてみんなで真剣に、かつ冷静に考えてみましょう。自衛隊員の命を軽んじている人が誰なのかを。

(高松協同病院 北原孝夫)

**安倍  
改憲に**

**一言**